

入札保証金及び契約保証金について

1 入札保証金

(1) 入札保証金の納付

入札説明書に記載しているとおり、入札に先立ち、入札保証金の納付が必要です。必要な金額を、次のいずれかで納付してください。

ただし、(4)に該当する場合は免除されます。

ア 現金

イ 小切手

入札日の10日前から入札日までの間に振り出されたもの。指定金融機関 株式会社愛媛銀行 が振出し又は支払保証をしたものに限る。振出人が入札参加者の小切手は取扱不可。

(2) 入札保証金の額

入札者が見積もる契約金額に予定数量を乗じた額の100分の5以上が必要です。

(例) 予定数量100で、入札書に10,000円と記入する場合

入札者が見積もる契約金額：

$$10,000円 \times 110 / 100 = 11,000円$$

入札保証金の額（最低額）：

$$11,000円 \times 予定数量100 \times 5 / 100 = 55,000[円]$$

(3) 納付期限及び方法

ア 入札前までに「入札保証金納付書」（愛媛県会計規則様式第64号）により納付してください。

入札保証金納付書には、次のとおり押印が必要です。

(ア) 代表者本人が入札に参加した場合は、代表者印

(イ) 代理人が入札に参加した場合は、委任状に押印している印（代表者印は不要）

イ 金額等を確認したうえで、「入札保証金保管書」（愛媛県会計規則様式第65号）を交付します。

ウ 入札終了後、不落札の方には入札保証金を還付します。その際、保管金受領書に200円の収入印紙を貼付してください。

エ 落札された方には、契約保証金納付の際（契約保証金を免除するときは契約締結後）に還付します。

(4) 免除

ア 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、当該保険契約の証書を提出することにより、入札保証金が免除されます。

イ 過去2年間に、国、地方公共団体等と種類及び規模を同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行している実績がある場合は、「入札（契約）保証金免除申請書」（別添様式）を提出することにより、入札（契約）保証金が免除される場合があります。

2 契約保証金

落札者は、契約金額に予定数量を乗じた額の10分の1以上の契約保証金が必要です。契約保証金の納付方法については、別途通知します。

ただし、1(4)等に該当する場合は免除されます。